

平成25年度

全国学力・学習状況調査  
分析結果

泉佐野市教育委員会

平成25年11月

## はじめに

平成19年度より文部科学省が実施してきました「全国・学力学習状況調査」は、3年間悉皆調査で行われた後、平成22年度より抽出調査となりました。平成23年度については、東日本大震災により実施が見送られ、今年度は、悉皆調査としては4年ぶりの実施となりました。

この調査は、小学校6年生と中学校3年生の児童生徒を対象とし、学力に関しては、小学校では国語と算数、中学校では国語と数学の調査が行われ、併せて児童生徒の学習や生活の状況、学校の取組みに関する調査も行われました。

本市においては、抽出調査となった平成22年度以降も、全国や大阪府の学力・学習状況調査に全小中学校が参加し、その調査結果の分析を行い、具体的な施策や取組みに生かしています。また、平成20年度から、保護者や市民の皆さまに本市の児童生徒の状況をより具体的に示し、教育への理解と関心をもっていただくため、調査結果の公表を行ってまいりました。本年度も、これまでと同様に、分析結果を公表することといたします。

なお、本調査により測定できるのは学力の特定の一部であることや、学校における教育活動の一面に過ぎないこと、また、各学校では、様々な取組みを進めていることを十分ご理解いただきますよう、お願いいたします。

最後になりましたが、「いずみさの教育文化運動」も5年目となり、本年12月には、第5回「教育フォーラム」を泉佐野市PTA連絡協議会と共催で開催いたします。学校・園における授業・保育づくりの研究や人間関係づくりの研究など、学力向上のための取組みや実践の様子について発表させていただきます。

これからも、教育行政ならびに学校・園の教育活動にご理解とご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成25年11月

泉佐野市教育委員会  
委員長 赤木 攻

# 全国学力・学習状況調査について

## 1. 調査の目的

- 国が、全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、各地域における児童生徒の学力・学習状況をきめ細かく把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てる。

## 2. 調査の名称

「平成25年度全国学力・学習状況調査」

## 3. 調査の対象

- 小学校第6学年，中学校第3学年の原則として全児童生徒

## 4. 調査の内容

- 小学校6年（国語，算数），中学校3年（国語，数学）
  
- 教科に関する調査（国語，算数・数学）
  - ・主として「知識」に関する調査（以下「A区分問題」という。）
    - ◇身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容
    - ◇実生活において不可欠であり，常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など
  - ・主として「活用」に関する調査（以下「B区分問題」という。）
    - ◇知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力
    - ◇様々な課題解決のための構想を立て，実践し，評価・改善する力 など
  
- 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
  - ・児童生徒に対する調査  
学習意欲，学習方法，学習環境，生活の諸側面等に関する調査
  - ・学校に対する調査  
指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

# 小 学 校

(平成25年4月24日実施 1,020名参加)

国語に関する分析  
算数に関する分析  
児童質問紙の分析  
学校質問紙の分析

平成25年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校国語

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国とほぼ同じ状況であるが、全国と比べて上位層が多い。  
平均正答率（泉佐野市 63.8／大阪府 61.2／全国 62.7）

「B区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国とほぼ同じ状況にあるが、全国と比べて下位層がやや多く分布している。  
平均正答率（泉佐野市 46.6／大阪府 47.9／全国 49.4）

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

国語A	課題等がみられた設問
<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○スピーチの表現を工夫することに課題がある。 7 選手宣誓文の表現の工夫とその効果を説明したものとして適切なものを選択する(39.4/43.2)</p> <p>【書くこと】</p> <p>○文の定義を理解することに課題がある。 3 文のはじめの5文字を丸で囲む(34.3/36.5) ○文と文の意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書くことに課題がある。 3二(1) 接続語を使って1文を2文に分けて書く(26.7/23.4)</p>	<p>【言語事項】</p> <p>○学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読んだり書いたりすることは出題された漢字によって正答率に差があるものの概ねできている。 1一(1) 乗り物の券を買う(→けん)(99.2/98.9) 1一(2) 子孫のためにゴミをへらす(→しそん)(85.2/79.2) 1二(1) 魚をやく(→焼く)(79.6/72.4) 1二(3) 委員会をもうける(→設ける)(62.9/53.5) ○接続語「だから」のもつ働きを理解することは概ねできている。 3二(2) 「だから」と同じ働きをする接続語として適切なものを選択する(84.1/83.3)</p>

国語B	課題等がみられた設問
<p>【書くこと】</p> <p>○目的や意図に応じ、必要な内容を適切に引用して書くことに課題がある。 2二【ずかんの一部】の中から花火師の苦勞が具体的に書かれている内容を引用して書く(24.9/26.2) ○目的や意図に応じ、複数の内容を関係付けながら自分の考えを具体的に書くことにやや課題がある。 2 三複数の内容を関係づけた上で、自分の考えを具体的に書く(15.2/17.8)</p>	<p>【読むこと】</p> <p>○2人の推薦文を比べて読み、推薦している対象や理由を捉えることに課題がある。 3一イ【花田さんが書いたすいせん文】において推薦している理由を書く(37.9/45.3) 3一ウ【本間さんが書いたすいせん文】において推薦している理由を書く(39.9/44.6)</p>

### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%△	差
国語の勉強は好きですか	55.0	57.9 (53.8)		2.9
国語の勉強は大切だと思いますか	87.1	91.0 (88.1)		3.9
国語の授業の内容はよく分かりますか	78.7	89.9 (78.2)	○	11.2
読書は好きですか	70.6	72.1 (68.8)		1.5
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	82.9	87.2 (84.1)		4.3
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	48.9	59.4 (51.9)	○	10.5
国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか	49.5	57.3 (51.9)	△	7.8
国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか	63.6	68.9 (64.5)	△	5.3
国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめごとに内容を理解しながら読んでいますか	74.0	73.3 (70.6)		0.7
今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答しましたか。 (「最後まで解答を書こうと努力した」の割合)	64.7	69.8 (68.4)	△	5.1

○「国語の授業の内容はよく分かる」と感じている児童の割合が全国と比べて低く、昨年度と比べても低いことは課題である。(H24 84.2)

○「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている」児童の割合が全国と比べて低いことは課題である。

○「国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫している」児童の割合が全国と比べて低いことは課題である。(H24 49.7)

○「国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由がわかるように気をつけて書いている」児童の割合が全国と比べて低く、昨年度と比べても低いことは課題である。(H24 69.8)

○「今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答しましたか。」の設問に「最後まで解答を書こうと努力した」と答えた児童の割合が昨年度と比べて低いことは課題である。  
(H24 88.2)

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等			評価の観点			問題形式			泉佐野市 正答率 (%)	大阪府 正答率 (%)	全国 正答率 (%)		
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式				短答式	記述式
1一(1)	漢字を読む (乗り物の券を買う)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む			56 (1)ウ (ア)					○	○		99.2	98.6	98.9	
1一(2)	漢字を読む (子孫のためにゴミをへらす)				56 (1)ウ (ア)					○	○		85.2	78.2	79.2	
1一(3)	漢字を読む (めずらしい植物を採集する)				56 (1)ウ (ア)					○	○		64.6	65.9	64.9	
1二(1)	漢字を書く (魚をやく)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く			56 (1)ウ (ア)					○	○		79.6	70.4	72.4	
1二(2)	漢字を書く (バスがいでいした)				56 (1)ウ (ア)					○	○		51.5	43.6	46.9	
1二(3)	漢字を書く (委員会をもうける)				56 (1)ウ (ア)					○	○		62.9	57.6	53.5	
2一	ことわざの意味として適切なものを選択する (石の上にも三年)	ことわざの意味を理解する			34 (1)ア (イ)					○	○		70.0	68.9	71.1	
2二	ことわざの意味として適切なものを選択する (急がば回れ)				34 (1)ア (イ)					○	○		88.6	84.0	86.1	
3一	文のはじめの5文字を丸で囲む	文の定義を理解する			12 (1)イ (カ)					○	○		34.3	36.9	36.5	
3二(1)	接続語を使って1文を2文に分けて書く	文と文の意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書く		56 ウ	34 (1)イ (ク)				○	○	○		26.7	21.5	23.4	
3二(2)	「だから」と同じような働きをする接続語として適切なものを選択する	接続語「だから」のもつ働きを理解する			34 (1)イ (ク)					○	○		84.1	82.8	83.3	
4ア	「言葉の使い方」に関する資料を読み取り、年代ごとの割合から分かることを書く	目的に応じて資料を読み、分かったことを的確に書く		56 エ						○	○		72.5	71.7	72.4	
4イ				56 エ							○	○		71.2	70.1	71.3
4ウ				56 エ		○	○					○		42.9	41.5	44.9
5ア	マナーに関する広告を読み、編集の仕方の特徴をまとめたものとして適切なものを選択する	広告を読み、編集の特徴を捉える		56 ウ	56 (1)イ (キ)					○	○	○	59.7	58.1	61.1	
5イ				56 ウ	56 (1)イ (キ)						○	○	○	68.7	67.2	71.7
6アイ	焚火とその周りの景色との関係を表したものとして適切なものを選択する	俳句の情景を捉える		56 エ	34 (1)ア (ア)					○	○	○	47.2	44.3	47.5	
7	選手宣誓文の表現の工夫とその効果を説明したものとして適切なものを選択する	スピーチの表現を工夫する		56 イ	56 (1)イ (ケ)				○	○	○		39.4	39.8	43.2	

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			泉佐野市	大阪府	全国
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	正答率（％）	正答率（％）
1ー	助言の際に6年生がとった対応の説明として適切なものを選択する	相手の立場や状況を感じ取って聞く	56 イ				○				○			79.8	77.5	78.8
1二	6年生の助言の仕方の説明として適切なものをそれぞれ選択する	話し手の意図を捉えながら聞き、適切に助言をする	56 イエ				○				○			48.0	47.1	48.5
1三	川本さんの助言についての説明を書く	話し手の意図を捉えながら聞き、効果的に助言をする	56 イエ	56 ウ			○	○	○			○		62.2	65.5	67.2
2ー	「打ち上げ花火の歴史」という見出しに合わせて必要な内容を書き加える	目的や意図に応じ、必要な内容を適切に書き加える		56 ウオカ		34 (1)イ (ク)			○		○			64.3	61.8	63.8
2二	【ずかんの一部】の中から花火師の苦勞が具体的に書かれている内容を引用して書く	目的や意図に応じ、必要な内容を適切に引用して書く		56 エオカ					○			○		24.9	25.6	26.2
2三	複数の内容を関係付けた上で、自分の考えを具体的に書く	目的や意図に応じ、複数の内容を関係付けながら自分の考えを具体的に書く		56 エオカ			○	○				○		15.2	16.2	17.8
3ーア	【本間さんが書いたすいせん文】において推薦している対象を書く				56 エカ				○			○		45.3	47.6	49.7
3ーイ	【花田さんが書いたすいせん文】において推薦している理由を書く	2人の推薦文を比べて読み、推薦している対象や理由を捉える			56 エカ				○			○		37.9	43.8	45.3
3ーウ	【本間さんが書いたすいせん文】において推薦している理由を書く				56 エカ				○			○		39.9	42.5	44.6
3二	2人の推薦文を比べて読み、それぞれの読み方として適切なものを選択する	2人の推薦文を比べて読み、読み方の違いを捉える			56 イカ				○		○			48.6	51.1	51.9

平成25年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校算数

1. 全体の傾向

「A区分問題」

平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じであるが、全国と比べ上位層がやや少なく、中位層がやや多く分布している。

平均正答率（泉佐野市 77.6 / 大阪府 77.1 / 全国 77.2）

「B区分問題」

平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じであるが、全国に比べるとやや低位層に偏りがある。

平均正答率（泉佐野市 56.6 / 大阪府 57.3 / 全国 58.4）

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率 / 全国正答率）

算数A	課題等がみられた設問
<p>【数と計算】</p> <p>○繰り下がりのある減法の計算をすることは概ねできている。 1（1）<math>243 - 65</math>を計算する。 (91.2/88.2)</p> <p>○商が小数になる除法の計算をすることは概ねできている。 1（4）<math>6 \div 5</math>を計算する。 (90.5/88.3)</p> <p>○（ ）を用いた整数の計算をすることは概ねできている。 1（5）<math>16 - (6 + 3)</math>を計算する。 (95.3/94.4)</p> <p>○同分母の分数の加法の計算をすることは概ねできている。 1（6）<math>2</math>と<math>5/7 + 1</math>と<math>1/7</math>を計算する。 (92.3/88.9)</p>	<p>【量と測定】</p> <p>○単位量当たりの大きさを求める除法の式の意味の理解に課題がある。 4 AとBの2つのシートの混み具合を比べる式の意味について、正しいものを選ぶ。 (47.2/50.0)</p> <p>○曲線部分の長さを測定する際に用いる適切な計器に関しては概ねできている。 5（1）木のまわりの長さを測定する際に用いる計器を適切に選ぶ。 (97.0/97.4)</p> <p>【図形】</p> <p>○三角形ABCと合同な三角形をかくために必要な条件の理解に課題がある。 6 三角形ABCと合同な三角形をかくことができる条件を選ぶ。 (51.1/60.7)</p> <p>○円柱について、見取り図の高さと展開図の側面の辺の長さとは対応していることは概ね理解している。 7（1）展開図に示された側面の長方形の縦の辺の長さを書く。 (92.2/90.6)</p>

算数B	課題等がみられた設問
<p><b>【数と計算】</b></p> <p>○情報を整理し、筋道を立てて考え、三つの条件全てに当てはまる乗り物を判断することに課題がある。</p> <p>1 (1) 残りの乗り物券の枚数と乗る予定の乗り物を基に、二人がまだ乗る予定になく一緒に乗ることができる乗り物を書く。 (47.5/51.0)</p> <p>○三つの買い物の中から最も安くなる買い方を選択し、その選択が正しい理由を記述することに課題がある。</p> <p>1 (2) 三つの乗り物券の買い方を比較して、どの買い方が一番安いかを選択し、そのわけを書く。 (49.9/50.8)</p> <p><b>【量と測定】</b></p> <p>○示された平均を求める式から、その計算の結果が何を求めているのかについて理解することに課題がある。</p> <p>2 (1) 示された式の値が何を表しているのかを書く。 (47.6/51.7)</p> <p>○表から数値を適切に取り出して、二つの数量の関係が比例の関係ではないことを記述することに課題がある。</p> <p>2 (3) 示された実験の結果から、ふりこの長さと10往復する時間が比例の関係になっていないことを表の数値を基に書く。 (29.5/35.2)</p>	<p>○示された分け方で二つの三角形の面積が等しくなることを記述することに課題がある。</p> <p>3 (2) 示された分け方が元の長方形を4等分していることの説明として、二つの三角形の面積が等しいことを書く。 (38.9/42.7)</p> <p>○単位量当たりの大きさなどに着目して、二つの数量の関係の求め方を記述することに課題がある。</p> <p>4 (1) ワールドカップ後の1試合当たりの観客数がワールドカップ前の1試合当たりの観客数の約何倍になるのかを求める方法と答えを書く。 (43.6/43.1)</p> <p><b>【数量関係】</b></p> <p>○割合が同じで基準量が増えているときの比較量の大小を判断し、その判断の理由を記述することに課題がある。</p> <p>5 (2) 帯グラフに示された割合と基準量の変化を読み取り、インターネットの貸出冊数の増減を判断し、そのわけを書く。 (40.8/44.4)</p>

### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%△	差
算数の勉強は好きですか	62.5	66.2 (63.2)		3.7
算数の勉強は大切だと思いますか	88.5	92.1 (90.4)		3.6
算数の授業の内容はよく分かりますか	77.1	80.2 (79.2)		3.1
算数の授業で新しい問題に出会ったとき、それを解いてみたいと思いますか	73.5	77.2 (74.8)		3.7
算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか	75.5	77.4 (74.8)		1.9
算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	60.2	66.2 (60.6)	△	6.0
算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思いますか	86.2	88.8 (86.8)		2.6
算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法はないか考えますか	78.9	79.7 (77.5)		0.8
算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか	77.9	80.4 (77.1)		2.5
算数の授業で問題の解き方や考え方がわかるようにノートに書いていますか	80.5	82.5 (78.1)		2.0
今回の算数の問題について、言葉や式を使ってわけや求め方を書く問題がありましたが、どのように解答しましたか (「最後まで解答を書こうと努力した」の割合)	71.4	74.4 (73.9)		3.0

- 学習状況調査の中で、全国との差が5%以上あるものが13項目のうち1項目あった。
- 「算数の勉強は好きですか」  
「算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか」  
上記の項目は、肯定的な回答が60%程度となっている。
- 「算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか」に関しては、昨年より大幅に向上している。(H24 47.8)

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			泉佐野市	大阪府	全国
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率（％）	正答率（％）
1 (1)	$243 - 65$ を計算する	繰り下がりのある減法の計算をすることができる	3A (2)イ					○		○		91.2	88.7	88.2	
1 (2)	$0.75 + 0.9$ を計算する	小数の加法の計算をすることができる	4A (5)イ					○		○		82.3	72.7	71.3	
1 (3)	$9.3 \times 0.8$ を計算する	小数の乗法の計算をすることができる	5A (3)イ					○		○		81.0	83.3	83.7	
1 (4)	$6 \div 5$ を計算する	商が小数になる除法の計算をすることができる	4A (5)ウ					○		○		90.5	89.1	88.3	
1 (5)	$16 - (6 + 3)$ を計算する	( ) を用いた整数の計算をすることができる				4D (2)ア		○		○		95.3	94.6	94.4	
1 (6)	$2と5/7 + 1と1/7$ を計算する	同分母の分数の加法の計算をすることができる	4A (6)イ					○		○		92.3	91.4	88.9	
1 (7)	$2/9 \times 4$ を計算する	乗数が整数である場合の分数の乗法の計算をすることができる	5A (4)カ					○		○		88.4	89.1	89.5	
2	一万の位までの概数にしたときに、2000になる数を選ぶ	示された位までの概数にする際、一つ下の位の数を四捨五入して処理する方法について理解している	4A (2)イ					○	○			60.3	62.0	60.2	
3	除数と商と余りから被除数を求める式を選ぶ	余りのある除法の場面において、被除数を求める式について理解している	4A (3)ウ					○	○			73.5	72.3	71.6	
4	AとBの2つのシートの混み具合を比べる式の意味について、正しいものを選ぶ	単位量当たりの大きさを求める除法の式の意味を理解している	5B (4)ア					○	○			47.2	51.0	50.0	
5 (1)	木のまわりの長さを測定する際に用いる計器を適切に選ぶ	曲線部分の長さを測定する際に用いる適切な計器を理解している	3B (2)					○	○			97.0	97.2	97.4	
5 (2)	$1a$ (1アール) と等しい面積になる正方形の一辺の長さを選ぶ	$1a$ (1アール) の面積と等しい正方形の一辺の長さを理解している	4B (1)アイ					○	○			50.4	50.3	52.3	
5 (3)	上底3cm、下底8cm、高さ4cm、斜辺5cmの台形の面積を求める式と答えを書く	台形の面積の求め方を理解している	5B (1)ア					○		○		75.8	71.0	73.3	
6	三角形ABCと合同な三角形をかくことができる条件を選ぶ	三角形ABCと合同な三角形をかくために必要な条件を理解している			5C (1)イ			○	○			51.1	59.5	60.7	
7 (1)	展開図に示された側面の長方形の縦の辺の長さを書く	円柱について、見取図の高さと展開図の側面の辺の長ささが対応していることを理解している			5C (2)ア			○		○		92.2	89.6	90.6	
7 (2)	展開図に示された側面の長方形の横の辺の長さを求める式と答えを書く	円柱について、底面の円周の長ささと展開図の側面の辺の長ささが対応していることを理解している			5C (1)エ 5C (2)ア			○		○		65.2	65.3	66.3	
8 (1)	200cmの50%に当たる長さを選ぶ	割合が50%のとき、基準量と比較量の大きさの関係を理解している				5D (3)		○	○			76.4	76.2	76.7	
8 (2)	500gの120%に当たる重さについて、適切なものを選ぶ	割合が100%を超えるとき、基準量と比較量の大きさの関係を理解している				5D (3)		○	○			76.3	76.8	76.9	
9	最小目盛りが2に当たる棒グラフから、借りた本の冊数が一番多い曜日とその曜日に借りた冊数を書く	棒の長さで最小目盛りに着目して、数値が最も大きい項目とその数値を読み取ることができる				3D (3)ア		○		○		88.7	85.2	85.7	

設問別集計結果			学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			泉佐野市	大阪府	全国
設問番号	設問の概要	出題の趣旨	数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率（％）	正答率（％）	正答率（％）
			1 (1)	残りの乗り物券の枚数と乗る予定の乗り物を基に、二人がまだ乗る予定になく一緒に乗ることができる乗り物を書く	情報を整理し、筋道を立てて考え、三つの条件全てに当てはまる乗り物を判断することができる	1A (2)イ			4D (4)ア		○			○		
1 (2)	三つの乗り物券の買い方を比較して、どの買い方が一番安いかを選択し、そのわけを書く	三つの買い方の中から最も安くなる買い方を選択し、その選択が正しい理由を記述できる	3A (2)イ 3A (3)イ					○				○		49.9	49.9	50.8
2 (1)	示された式の値が何を表しているのかを書く	示された平均を求める式から、その計算の結果が何を求めているのかについて理解している		5B (3)ア		4D (2)ア				○		○		47.6	50.2	51.7
2 (2)	正しく測定できなかった結果を除いて平均を求めるときの正しい式を選ぶ	飛び離れた数値を除いた場合の平均を求める式を選択することができる		5B (3)ア		4D (2)ア				○	○			77.7	75.0	75.6
2 (3)	示された実験の結果から、ふりこの長さとも往復する時間が比例の関係になっていないことを表の数値を基に書く	表から数値を適切に取り出して、二つの数量の関係が比例の関係ではないことを記述できる	2B (1)ア 3B (3)ア			5D (1)ア		○				○		29.5	32.6	35.2
3 (1)	三人の児童の説明に対応する、長方形を4等分した図をそれぞれ選ぶ	図に示された分割の仕方とその説明とを対応させることができる	4B (1)イ 5B (1)ア		2C (1)イ 5C (1)イ					○	○			87.9	86.7	87.3
3 (2)	示された分け方が元の長方形を4等分していることの説明として、二つの三角形の面積が等しいことを書く	示された分け方で二つの三角形の面積が等しくなることを記述できる		5B (1)ア				○				○		38.9	39.9	42.7
3 (3)	4等分になるための条件の中で、台形では当てはまらないわけを選ぶ	長方形と台形の分割の仕方を比べて、台形の場合は4等分にならないわけを選択することができる		5B (1)ア		4C (1)イ		○			○			53.8	56.6	56.3
4 (1)	ワールドカップ後の1試合当たりの観客数がワールドカップ前の1試合当たりの観客数の約何倍になるのかを求めるときの方法と答えを書く	単位置当たりの大きさなどに着目して、二つの数量の関係の求め方を記述できる	4A (2)ア 4A (4)ア (3)イ			5B (4)ア		○				○		43.6	43.6	43.1
4 (2)	5列10番の座席の位置を基に、2列4番の座席の位置を表す	示された情報から二つの要素の意味を解釈し、ものの位置を特定することができる				4C (3)				○		○		92.8	93.8	94.2
4 (3)	示された式を基に北チームの勝ち点の合計を求めるときの式を書き、勝ち点の合計と順位を書く	示された式に数値を当てはめて計算し、計算の結果の大小を基に判断することができる				4D (2)アイ		○				○		53.6	51.2	50.6
5 (1)	棒グラフと折れ線グラフの両方が示されたグラフの説明に対して、その説明がグラフのどの期間を示しているのか、正しいものを選ぶ	棒グラフと折れ線グラフの両方が示されたグラフから、必要な情報を読み取ることができる				3D (3)ア 4D (4)イ			○		○			72.7	74.6	76.1
5 (2)	帯グラフに示された割合と基準量の変化を読み取り、インターネットの貸出冊数の増減を判断し、そのわけを書く	割合が同じで基準量が増えているときの比較量の大小を判断し、その判断の理由を記述できる				5D (3) 5D (4)		○				○		40.8	43.5	44.4

平成25年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校児童質問紙

泉佐野市の子どもたちの意識調査を、質問に対して4択（47問）で選ぶものは、選択肢1、2と3、4はそれぞれ同じ傾向と捉える。（例えば、1. 当てはまる 2. どちらかといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない）

また、それ以外の質問（15問）は特徴的な事柄を取り出し、それらを全国・大阪府と比較している。

下記の表には全国と比較して5%以上差のあるものを列挙した。また、下線部に関しては10%以上の差のあるものを示している。（\*泉佐野市の表中●は正答率と関係がある。）

なお、表中☆は昨年度の大阪府学力・学習状況調査の同様の質問項目と比較して、5%以上の差がある項目を示している。

設問内容種類別の全国等との比較で差が大きく特徴のある項目

設問内容種別	大阪府	泉佐野市 <泉佐野市回答率/全国回答率> (大阪府回答率)
【家庭生活の様子】	<p>起床・就寝時刻は全国 の状況に比べ遅い。</p> <p>携帯電話やスマートフ ォンの所持率は、全国の 状況を上回っている。</p> <p>地域行事に参加してい る児童の割合が、全国の 状況を大きく下回って おり、地域や社会に関心 のある児童の割合が、全 国の状況を下回っている。</p>	<p>☆難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している。 &lt;H24 69.9→H25 75.4&gt;&lt;75.4/75.0&gt; (72.8)</p> <p>●自分には、よいところがあると思う。 &lt;69.2/75.7&gt; (73.0)</p> <p>○普段、7時までに起きる。&lt;68.1/80.0&gt; (56.2)</p> <p>○☆午後11時以降に寝る。 &lt;H24 31.4→H25 22.5&gt;&lt;22.5/14.7&gt; (24.1)</p> <p>○普段、8時間以上睡眠をとっている。 &lt;68.6/74.5&gt; (70.7)</p> <p>○普段、1日あたり3時間以上テレビ・ビデオ・DV Dを観る。&lt;44.0/38.6&gt; (41.7)</p> <p>○☆普段、1日あたり2時間以上テレビゲーム（コン ピュータゲーム、携帯式のゲーム含む）をする。 &lt;H24 27.6→H25 33.3&gt;&lt;33.3/28.2&gt; (31.2)</p> <p>☆家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事につい て話をしている。 &lt;H24 87.4→H25 74.4&gt;&lt;74.4/76.5&gt; (75.1)</p> <p>○☆携帯電話やスマートフォンを持っていない。 &lt;H24 49.6→H25 43.6&gt;&lt;43.6/53.9&gt; (46.4)</p> <p>○☆今住んでいる地域の行事に参加している。 &lt;H24 44.7→H25 50.1&gt;&lt;50.1/63.9&gt; (53.3)</p> <p>●☆地域や社会で起こっている問題や出来事に関心 がある。 &lt;H24 70.5→H25 52.4&gt;&lt;52.4/57.4&gt; (52.1)</p> <p>○地域や社会をよくするために何をすべきかを考え ることがある。&lt;32.8/38.6&gt; (33.8)</p>
【家庭学習の様子】	<p>家庭学習をしない児童 の割合が、全国の状況を 上回っている一方、通塾 率は、全国の状況を上回 っている。</p> <p>読書時間は、全国の状 況に比べ短く、図書館・ 室の利用も全国の状況に 比べ少ない。</p>	<p>●土曜日や日曜日など学校が休みの日、全く勉強をし ない。&lt;16.3/10.5&gt; (20.3)</p> <p>○学習塾（家庭教師を含む）で勉強をしている。 &lt;54.8/49.4&gt; (53.8)</p> <p>○☆家や図書館で、普段（月～金曜日）、読書をするの は10分未満である。 &lt;H24 37.1→H25 43.0&gt;&lt;43.0/37.0&gt; (45.0)</p> <p>●本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・ 室や地域の図書館へほとんど、または全く行かな</p>

	<p>自主的・計画的に家庭学習に取り組んでいる児童の割合が、全国の状況を下回っている。また、学校の授業の予習・復習をしている児童の割合も、全国の状況を下回っている。</p>	<p>い。 &lt;36.8/29.4&gt; (38.2)  ●☆家で、自分で計画を立てて勉強をしている。  &lt;H24 59.2→H25 51.7&gt;&lt;51.7/58.9&gt; (49.7)  ●家で、学校の授業の予習をしている。  &lt;34.4/41.3&gt; (34.1)  ●☆家で、学校の授業の復習をしている。  &lt;H24 44.8→H25 38.4&gt;&lt;38.4/51.4&gt; (38.6)</p>
<p>【学校での学習の様子】</p>	<p>学校の決まりを守っている児童の割合が、全国の状況を下回っている。  普段の授業で、本やインターネットを使って、グループで調べる活動を行う割合が、全国の状況を下回っている。  国語の授業で、目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていると回答した児童の割合は、全国の状況を下回っている。  国語の授業で、意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していると回答した児童の割合は、全国の状況を下回っている。  算数の学習内容を、普段の生活に結び付けている児童の割合は、全国の状況を下回っている。</p>	<p>☆学校のきまりを守っている。  &lt;H24 79.0→H25 85.9&gt;&lt;85.9/90.6&gt; (85.3)  ○☆普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思う。  &lt;H24 34.5→H25 48.3&gt;&lt;48.3/56.6&gt; (49.2)  ☆普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う。  &lt;H24 52.9→H25 78.4&gt;&lt;78.4/81.5&gt; (79.7)  ●普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思う。 &lt;73.5/79.3&gt; (75.9)  ☆国語の授業の内容はよく分かる。  &lt;H24 84.2→H25 78.7&gt;&lt;78.7/79.9&gt; (78.2)  ●国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている。  &lt;48.9/59.4&gt; (51.9)  ●国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝えるように話の組み立てを工夫している。  &lt;49.5/57.3&gt; (51.9)  ●☆国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いている。  &lt;H24 69.8→H25 63.6&gt;&lt;63.6/68.9&gt; (64.5)  ●☆今回の国語の問題で、解答を文章で書く問題について、最後まで努力した。  &lt;H24 56.3→H25 64.7&gt;&lt;64.7/69.8&gt; (68.4)  ●☆算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える。  &lt;H24 47.8→H25 60.2&gt;&lt;60.2/66.2&gt; (60.6)  ☆算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考える。  &lt;H24 73.1→H25 78.9&gt;&lt;78.9/79.7&gt; (77.5)  ☆今回の算数の問題で、言葉や式を使ってわけや求め方を書く問題について、最後まで努力した。  &lt;H24 45.0→H25 71.4&gt;&lt;71.4/74.4&gt; (73.9)</p>

## 平成25年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校質問紙

回答項目が3項目以上ある場合における割合については、肯定的・否定的な回答の2つの区分で判断して算出（「よく行った・どちらかといえば行った」を肯定的な回答ととらえた）した上で、肯定的な回答の割合を示した。

なお、昨年度との比較については、「平成24年度大阪府学力・学習状況調査」との比較である。

学習規律について 学力との関連も深いと考えられるため、特に学習規律の維持を徹底する指導が引き続き必要である。			
質問事項	泉佐野市	大阪府	全国
児童は、熱意をもって勉強している	84.6	92.6	92.4
児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いている	92.3	92.2	90.4
児童は、礼儀正しい	84.6	87.1	87.9
前年度までに、学習規律（私語をしない、聞き手に向かって話をするなど）の維持を徹底した	92.3	96.5	97.1
前年度までに、学校や地域で挨拶をするよう指導した	100.0	98.4	99.3

家庭学習について 課題（宿題）を与え家庭学習を促している。具体的な指導、積極的な働きかけについても進んでいる。			
質問事項	泉佐野市	大阪府	全国
国語の指導として、前年度までに、家庭学習の課題（宿題）を与えた	100.0	99.7	99.4
国語の指導として、前年度までに、保護者に対して児童の家庭学習を促すような働きかけを行った	92.3	93.8	95.6
算数の指導として、前年度までに、家庭学習の課題（宿題）を与えた	100.0	99.8	99.6
算数の指導として、前年度までに、保護者に対して児童の家庭学習を促すような働きかけを行った	92.3	94.3	95.6
前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりする宿題を出した	76.9	75.3	75.1
前年度までに、家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えた	84.6	85.5	90.9

<b>学習環境について</b>			
朝の「学習タイム」に取り組む学校が増加しているため、定期的に「朝の読書」を設けている学校が減少している。放課後の補足的な学習サポートの充実には、まだ課題がある。「まなびんぐサポート」が各校で実施されており、今後の成果を期待したい。			
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府	全国
前年度に、週に1回以上、定期的に「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けた	61.5	86.4	90.6
前年度に、週に1回以上、放課後を利用した補足的な学習サポートを実施した	46.2	65.0	29.5

<b>学習状況調査の結果について</b>			
昨年度の大阪府学力・学習状況調査の分析結果を、学校全体で指導の改善に活用し、保護者や地域の人たちに公表や説明を行っている。また、学力向上の取組も保護者に働きかけている。			
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府	全国
平成24年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を利用し、具体的な教育指導の改善等を行った	100.0	95.6	92.1
平成24年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用した	100.0	93.9	88.7
平成24年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果について、保護者や地域の人たちに公表や説明を行った	100.0	91.6	73.1
平成24年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果や学校評価の結果等を踏まえた学力向上の取組を保護者等に働きかけた	100.0	87.0	78.9

<b>指導改善について</b>			
国語の指導として、補足的な学習の指導や様々な文章を読む習慣を付ける授業については課題がある。算数の指導として、実生活における事象と関連を図った指導については課題がある。			
また、授業の進め方や児童に将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導及び児童が自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導については、まだまだ課題があり、取組みを進める必要がある。			
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府	全国
前年度までに、授業の冒頭で目標（めあて・ねらい）を児童に示す活動を計画的に取り入れた	84.6	94.6	96.5
前年度までに、児童の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導を行った	92.3	94.0	95.0
前年度までに、児童の発言や活動の時間を確保して授業を進めた	84.7	96.3	97.3

前年度までに、児童に将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行った	61.5	73.6	71.5
前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行った	92.3	95.0	95.3
前年度までに、資料を使って発表ができるよう指導を行った	76.9	83.7	86.2
前年度までに、児童が自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導を行った	76.9	88.6	90.9
前年度に、算数の授業において、習熟度別の少人数指導を行った	84.6	92.2	50.2
国語の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行った	53.9	68.6	67.8
国語の指導として、前年度までに、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った	84.6	86.1	87.9
国語の指導として、前年度までに、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行った	76.9	88.1	83.7
算数の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行った	84.6	89.9	87.3
算数の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行った	46.2	65.5	63.0

<b>学校運営について</b>			
地域との連携、地域人材の活用については進んでおり、さらに「開かれた学校」としての取組を進めることが望まれる。			
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府	全国
前年度までに、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行った	69.2	79.4	79.3
前年度までに、ボランティア等による授業サポート（補助）を行った	38.5	55.9	42.4
P T A や地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれる	100.0	94.1	97.1
学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者等が様々な活動に参加してくれる	84.6	82.9	80.9
学校の教育活動の情報について、前年度に月に1回以上の頻度でホームページを更新した	100.0	57.1	65.0
学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っている	100.0	98.4	92.7
教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしている	92.3	95.6	96.4

# 中 学 校

(平成25年4月24日実施 1,007名参加)

国語に関する分析  
数学に関する分析  
生徒質問紙の分析  
学校質問紙の分析

平成25年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校国語

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・ 平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じ状況であるが、全国と比べ上位層が少なく、中位層・下位層が多い傾向が表れている。

平均正答率（泉佐野市 71.9／大阪府 73.3／全国 76.4）

「B区分問題」

- ・ 平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じ状況であるが、全国に比べ上位層が少なく、中位層・下位層が多い傾向が表れている。

平均正答率（泉佐野市 62.5／大阪府 63.0／全国 67.4）

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

国語A	課題等がみられた設問
<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○話し合いの方向を捉えて司会の役割を果たすことに課題がある。</p> <p>1二 話し合いの方向を捉えた司会の発言として適切なものを選択する。(46.9/54.7)</p> <p>○話すための材料を多様な方法で集めることに課題がある。</p> <p>6一 取材の仕方の説明として適切なものを選択する。(78.8/84.6)</p> <p>○論理的な構成や展開を考えて話すことに課題がある。</p> <p>6二 カードを使って話す際に使用する言葉の組み合わせとして適切なものを選択する。(74.5/80.7)</p> <p>【書くこと】</p> <p>○書いた文章を読み返し、目的に応じや表現に直すことに課題がある。</p> <p>3一 見出しを変更した理由として適切なものを選択する。(49.4/58.1)</p> <p>○文の接続に注意し、伝えたい事柄を明確にして書くことに課題がある。</p> <p>3二 出された意見を整理して、決定の理由を適切に書く(40.5/48.8)</p> <p>○伝えたい事柄を明確にして書くことに課題がある。</p> <p>7一 比較の対照が明確にわかるように書く。(67.7/73.6)</p>	<p>【読むこと】</p> <p>○目的に応じて必要な情報を読み取ることに課題がある。</p> <p>4二 前日までに申し込みをしなくても中学生が参加できる講座番号を選択する。(64.3/70.1)</p> <p>【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】</p> <p>○文脈に即して漢字を正しく読むことについて、出題内容によって正答率に大きな差が見られる。</p> <p>&lt;概ねできているもの&gt;</p> <p>8二1 漢字を読む(異論を唱える)(90.7/93.2)</p> <p>&lt;課題があるもの&gt;</p> <p>8二2 漢字を読む(社会を風刺する)(56.5/70.6)</p> <p>○語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことについて、出題内容によって正答率に大きな差が見られる。</p> <p>&lt;概ねできているもの&gt;</p> <p>8三ウ 適切な語句を選択する(あこがれの仕事に<u>就く</u>)(93.2/96.3)</p> <p>8三カ 適切な語句を選択する(彼には、いくら言っても「<u>馬</u>の耳に念仏」で効果がない)(92.4/90.2)</p> <p>&lt;課題があるもの&gt;</p> <p>8三イ 適切な語句を選択する。(友達に将来の<u>抱負</u>を話す)(50.1/62.7)</p> <p>○漢字の楷書と行書との違いを理解して書くことは概ねできている。</p> <p>8四 行書を楷書で書く。(91.9/96.4)</p> <p>○敬語の働きについて理解することに課題がある。</p> <p>8五1 「母がイギリスに帰りました。」という言い方が正しい理由として適切なものを選択する。(61.5/69.8)</p> <p>○文脈の中で敬語を適切に使うことは概ねできている。</p> <p>8五2 適切な敬語を選択する(90.9/91.3)</p>

国語B	課題等がみられた設問	
<p>【書くこと・読むこと】</p> <p>○課題を決め、それに応じた情報の収集方法を考えることに課題がある。</p> <p>1 三「かるた」について分かったことを基に、さらに調べたいことと調べる方法を具体的に書く。(50.5/57.9)</p> <p>○文章の内容について、根拠を明確にして自分の考えを書くことに課題がある。</p> <p>2 三 文章を読んで感じたことや考えたことを具体的に書く。(58.9/65.7)</p>	<p>【読むこと】</p> <p>○段落相互の関係を理解し、文章の展開を捉えることに課題がある。</p> <p>1 一 段落相互の関係について説明したもものとして適切なものを選択する。(66.0/71.7)</p>	

### 3. 学習状況調査より

質問項目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%△	差
国語の勉強は好きですか	55.2	57.7 (53.9)		2.5
国語の勉強は大切だと思いますか	82.7	88.4 (84.4)	△	5.7
国語の授業の内容はよく分かりますか	64.4	71.9 (69.2)	△	7.5
読書は好きですか	54.1	70.1 (60.3)	○	16.0
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	72.6	81.4 (74.5)	△	8.8
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	35.0	52.2 (39.4)	○	17.2
国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝えるように話の組み立てを工夫していますか	28.3	47.1 (35.4)	○	18.8
国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか	45.6	60.4 (50.2)	○	14.8
国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめごとに内容を理解しながら読んでいますか	54.0	64.5 (56.7)	○	10.5
今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか	69.4	73.0 (68.5)		3.6

- 学習状況調査の中で、全国との差が著しいものは10項目のうち8項目あり、全国と同様の傾向にあるものは10項目のうち2項目であった。
- 最後まで解答を書こうと努力する姿勢が、前年度から比べて上昇しており、国語の学力向上に対する意欲に向上が見られる。
  - ・ 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか。(H24 52.8)
- 読書が好きな生徒が、全国平均を16.0%下回っており、前年度と比較しても下回っており、読書に対する意識の低下が課題である。
  - ・ 読書は好きですか (H24 65.4)
- 国語の勉強が好きな生徒の割合は前年度と比べ増加しているものの、国語の授業の内容がよく分かる生徒の割合は前年度に比べて下回っている。全国との差も大きく、国語の勉強の意識について課題がある。
  - ・ 国語の勉強は好きですか。(H24 52.6)
  - ・ 国語の授業の内容はよく分かりますか (H24 71.4)
  - ・ 国語の勉強は大切だと思いますか。
  - ・ 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。
- 国語の授業において、資料などを活用して自分の考えを整理し、筋道を立てて話したり書いたりすることについて、前年度との比較で下回っており、全国との差も大きく、課題がある。
  - ・ 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか。
  - ・ 国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝えるように話の組み立てを工夫していますか。(H24 31.2)
  - ・ 国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか。(H24 59.5)
  - ・ 国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめりごとに内容を理解しながら読んでいますか (H24 65.5)

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式	記述式	泉佐野市 正答率（%）	大阪府 正答率（%）	全国 正答率（%）
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力					
1-1	話し合いでの司会の発言の役割について説明したものと適切なものを選択する	話し合いの方向を捉えて司会の役割を果たす	1オ						○		○		86.1	85.7	90.5
1-2	話し合いの方向を捉えた司会の発言として適切なものを選択する		1オ						○		○		46.9	49.3	54.7
2-1	「おかしきようでもあり、又それがおもしろくもおもしろ」と筆者が述べたものとして適切なものを選択する	描写に注意して読み、内容を理解する			1ウ					○	○		73.5	73.0	76.0
2-2	「あの枯れ枝の梢を……うれしげであることだろう。」と筆者が感じた理由を説明したものとして適切なものを選択する	描写の効果を考え、内容を理解する			2イ					○	○		83.6	85.6	86.7
3-1	見出しを変更した理由として適切なものを選択する	書いた文章を読み返し、目的に応じた表現に直す		2エ						○	○		49.4	50.4	58.1
3-2	出された意見を整理して、決定の理由を適切に書く	文の接続に注意し、伝えたい事柄を明確にして書く		2ウ						○	○		40.5	42.9	48.8
4-1	「内容」の欄に共通する表現の仕方の説明として適切なものを選択する	文章の表現の特徴を捉える		1エ							○	○	80.2	81.2	84.8
4-2	前日までに申込みをしなくても中学生が参加できる講座番号を選択する	目的に応じて必要な情報を読み取る		1カ							○	○	64.3	67.5	70.1
5-1	米の断面図に入る言葉として適切なものを選択する	文脈の中における語句の意味を理解する			1ア						○	○	82.4	84.9	86.8
5-2	「小麦はそういうわけにはいきません」と述べている理由として適切なものを選択する	文章の展開に即して内容を捉える			1イ						○	○	73.1	73.6	75.6
6-1	取材の仕方の説明として適切なものを選択する	話すための材料を多様な方法で集める		2ア						○	○		78.8	82.7	84.6
6-2	カードを使って話す際に使用する言葉の組合せとして適切なものを選択する	論理的な構成や展開を考えて話す		2イ						○	○		74.5	77.8	80.7
7-1	比較の対象が明確に分かるように書く	伝えたい事柄を明確にして書く		2エ						○	○		67.7	69.6	73.6
7-2	内容に応じて第二段落を二つに分ける	段落の役割を考えて文章を構成する		1イ						○	○		74.7	74.2	77.5
8-1	漢字を書く（大きなキボウをもつ）	文脈に即して漢字を正しく書く			2(1)ウ(イ)						○	○	86.9	85.4	87.5
8-2	漢字を書く（おやつをキントウに分け合う）				2(1)ウ(イ)						○	○	54.1	55.2	59.3
8-3	漢字を書く（着物に合わせてオビを選ぶ）				2(1)ウ(イ)						○	○	65.7	63.8	66.7
8-2-1	漢字を読む（異論を唱える）	文脈に即して漢字を正しく読む			2(1)ウ(7)						○	○	90.7	91.3	93.2
8-2-2	漢字を読む（社会を風刺する）				2(1)ウ(7)						○	○	56.5	68.9	70.6
8-2-3	漢字を読む（山々が連なる）				2(1)ウ(7)						○	○	85.0	87.1	89.4
8-3ア	適切な語句を選択する（今年の夏の暑さには閉口した）	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う			2(1)イ(イ)						○	○	42.7	46.1	46.6
8-3イ	適切な語句を選択する（友達に将来の抱負を話す）				1(1)イ(ウ)						○	○	50.1	53.6	62.7
8-3ウ	適切な語句を選択する（あこがれの仕事に就く）				2(1)イ(イ)						○	○	93.2	94.8	96.3
8-3エ	適切な語句を選択する（直前になって、二の足を踏む）				1(1)イ(ウ)						○	○	80.7	82.9	84.8
8-3オ	適切な語句を選択する（にわかには強い雨が降り出し、人々はあわてた）				1(1)イ(ウ)						○	○	79.0	79.1	81.3
8-3カ	適切な語句を選択する（彼には、いくら言っても「馬の耳に念仏」で効果がない）				1(1)イ(ウ)						○	○	92.4	88.2	90.2
8-4	行書を楷書で書く	漢字の楷書と行書との違いを理解して書く			1(2)イ						○	○	91.9	94.7	96.4
8-5-1	「母がイギリスに帰りました。」という言い方が正しい理由として適切なものを選択する	敬語の働きについて理解する			2(1)イ(7)						○	○	61.5	63.5	69.8
8-5-2	適切な敬語を選択する	文脈の中で敬語を適切に使う			2(1)イ(7)						○	○	90.9	88.5	91.3
8-6	「すさまじい」と修飾・被修飾の関係にあるものを選択する	修飾語と被修飾語の照応について理解する			2(1)イ(ウ)						○	○	69.4	72.7	73.4
8-7-1	「かすみ」や「雲」のように見えたものを本文中から抜き出す	比喩を用いた表現について理解する			1(1)イ(ウ)						○	○	51.8	51.0	52.4
8-7-2	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す（にほふ）	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む			1(1)ア(7)						○	○	82.2	80.9	83.4

## 設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			泉佐野市	大阪府	全国
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	正答率（％）
1一	段落相互の関係について説明したものと適切なものを選択する	段落相互の関係を理解し、文章の展開を捉える			1エ				○		○		66.0	68.0	71.7
1二	図が示す内容を説明したものと適切なものを選択する	図と文章との関係を捉える			2イ				○		○		58.1	58.8	62.7
1三	「かるた」について分かったことを基に、さらに調べたいことと調べる方法を具体的に書く	課題を決め、それに応じた情報の収集方法を考える	1ア	1カ		○	○	○			○		50.5	51.3	57.9
2一	エヌ氏の生活について説明した言葉を本文中から抜き出す	文章の展開に即して内容を捉える			1ウ				○		○		75.2	75.5	77.5
2二	表現の効果を説明したものと適切なものを選択する	表現の仕方に注意して読み、その効果を考える			1エ				○		○		71.8	72.3	75.6
2三	文章を読んで感じたことや考えたことを具体的に書く	文章の内容について、根拠を明確にして自分の考えを書く	1ウ	1オ		○	○	○			○		58.9	60.3	65.7
3一	新聞記事の書き方の特徴を説明したものと適切なものを選択する	文章の構成や表現の特徴を捉える			1エ				○		○		56.1	58.0	61.0
3二	資料がどのような疑問を解決するための参考になるのかを説明したものと適切なものを選択する	情報を関連させて読む			1カ				○		○		65.2	65.3	70.2
3三	間違えやすい漢字を学習する際の注意点やコツを、漢字の特徴を取り上げて説明する	漢字の特徴を捉えて、自分の考えを具体的に書く	2ウ		2(1)ウ(4)	○	○	○			○		60.3	57.3	64.6

平成25年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校数学

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- 平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じであるが、全国と比べ上位層がやや少なく、下位層がやや多く分布している。 平均正答率（泉佐野市 59.2/大阪府 61.7/全国 63.7）

「B区分問題」

- 平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じであるが、全国と比べ上位層及び中位層がやや少なく、下位層が多く分布している。 平均正答率（泉佐野市 35.7/大阪府 38.8/全国 41.5）

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

数学A	課題等がみられた設問
<p>【数と式】</p> <p>○分数の乗法の計算をすることは、概ねできている。 1（1）<math>5/8 \times 3/4</math> を計算する。 (81.9/83.2)</p> <p>○（ ）を含む正の数と負の数の計算をすることは、概ねできている。 1（2）<math>5 \times (4-7)</math> を計算する。 (83.2/87.5)</p> <p>○正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結び付けて理解することに課題がある。 1（4）東京の時刻を基準にして、東京とカイロの時差を表す。 (59.0/64.8)</p> <p>○与えられた文字式の意味を、具体的な事象の中で読み取ることに課題がある。 2（2）縦 <math>a</math>、横 <math>b</math> の長方形において、<math>2(a+b)</math> が表す量を選ぶ。 (55.6/66.9)</p> <p>○数量の関係や法則などを文字式で表すことに課題がある。 2（3）<math>am</math> の重さが <math>bg</math> の針金の <math>1m</math> の重さを、<math>a</math>、<math>b</math> を用いた式で表す。 (30.6/32.3)</p> <p>○等式をある文字について解く際に用いられている等式の性質を理解することに課題がある。 2（4）等式 <math>2x+3y=9</math> を <math>y</math> について解く際に用いられている等式の性質を選ぶ。 (66.6/74.0)</p> <p>○簡単な一元一次方程式を解くことに課題がある。 3（1）<math>3x+7=9</math> を解く。 (64.7/73.7)</p> <p>○二元一次方程式の解の意味を理解することに課題がある。 3（2）<math>2x+y=6</math> の解となる <math>x</math>、<math>y</math> の値の組を選ぶ。 (71.0/77.5)</p> <p>○具体的な事象における数量の関係を捉え、連立二元一次方程式をつくることに課題がある。 3（3）数量の関係を連立二元一次方程式で表す。 (75.3/82.7)</p>	<p>【図形】</p> <p>○与えられた図形の拡大図をかくこと、概ねできている。 4（1）長方形の2倍の拡大図をかく。 (87.6/88.4)</p> <p>○角の二等分線の作図の方法を、図形の対称性に着目して見直すことに課題がある。 4（2）角の二等分線の作図の方法を、図形の対称性に着目して見直すことができる。 (42.8/48.9)</p> <p>○回転移動の意味を理解することに課題がある。 4（3）<math>\triangle ABC</math> を、点 <math>C</math> を回転の中心として時計回りに回転移動して <math>\triangle DEC</math> にぴったり重ねたとき、回転角の大きさを求める。 (50.7/56.0)</p> <p>○見取図、投影図から空間図形を読み取ることは、概ねできている。 5（2）五角形のある頂点における外角の大きさを求める。 (82.1/85.0)</p> <p>○証明を読み、根拠として用いられている三角形の合同条件を理解することに課題がある。 7（1）証明で用いられている三角形の合同条件を選ぶ。 (74.1/79.2)</p> <p>○図形の性質や条件を、記号を用いて表すことに課題がある。 7（2）長方形の対角線の長さが等しいことを、記号を用いて表す。 (62.3/68.5)</p> <p>○平行四辺形になるための条件を理解することに課題がある。 7（3）与えられた方法で作図された四角形が、いつでも平行四辺形になることの根拠となる事柄を選ぶ。 (41.7/47.7)</p> <p>○証明の必要性と意味を理解することに課題がある。 8 証明で用いられている図が考察対象の図形の代表であることについての正しい記述を選ぶ。 (58.9/64.1)</p>

数学A	課題等がみられた設問
<p><b>【関数】</b>  ○関数の意味を理解することに課題がある。  9 <math>y</math> が <math>x</math> の関数である事象を選ぶ。  (17.8/13.8)</p> <p>○一次関数の式について、<math>x</math> の値に対応する <math>y</math> の値を求めることに課題がある。  11 (1) 一次関数 <math>y=2x-1</math> について、<math>x</math> の値が3のときの <math>y</math> の値を求める。  (75.5/81.9)</p> <p>○一次関数の表から、変化の割合を求めることに課題がある。  11 (2) 一次関数の表から変化の割合を求める。  (36.2/42.4)</p>	<p><b>【資料の活用】</b>  ○ヒストグラムから相対度数を求めることに課題がある。  14 (2) 6月の日ごとの最高気温の分布を表したヒストグラムから、ある階級の相対度数を求める。  (15.5/22.8)</p> <p>○確率の意味を理解することに課題がある。  15 (1) 1枚の硬貨を多数回投げたときの表が出る相対度数の変化の様子について、正しい記述を選ぶ。  (26.4/33.1)</p>

数学B	課題等がみられた設問
<p><b>【関数】</b>  ○与えられた情報を言葉で表された式に基づいて処理することに課題がある。  1 (1) 15歳の優子さんの安静時心拍数が80のときの目標心拍数を求める。  (48.3/53.7)</p> <p>○言葉で表された式の数学的な意味を考え、事象を式の意味に即して解釈することに課題がある。  1 (2) 45歳の優子さんのお父さんとお母さんの安静時心拍数の差が10のときの、二人の目標心拍数の差を求める。  (24.9/31.7)</p> <p>○事象を式の意味に即して解釈し、その結果を数学的な表現を用いて説明することに課題がある。  1 (3) 安静時心拍数が年齢によらず一定であるとするときの目標心拍数の変わり方を選び、その理由を説明する。  (18.7/23.7)</p> <p>○事柄が成り立つ理由を、示された方針に基づいて説明することに課題がある。  <b>【数と式】</b>  2 (1) 2けたの自然数と、その数の十の位の数と一の位の数を入れかえた数の差が9の倍数になる説明を完成する。  (36.1/37.3)</p>	<p>○発展的に考え、予想した事柄を説明することに課題がある。  2 (2) 2けたの自然数と、その数の十の位の数と一の位の数を入れかえた数との和について予想した事柄を表現する。  (33.8/38.0)</p> <p><b>【関数】</b>  ○与えられた表から情報を適切に選択し、処理することに課題がある。  3 (1) 水を熱し始めてから10分間で上がった温度を求める。  (62.1/72.4)</p> <p>○事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することに課題がある。  3 (2) 与えられた表やグラフを用いて、水温が80℃になるまでにかかる時間を求める方法を説明する。  (22.8/31.7)</p> <p>○事象を理想化・単純化して、事柄を数学的に捉え、他の事象との関係を考えることに課題がある。  3 (3) 水を熱した時間と水温と同じように考えて求められる事象を選ぶ。  (24.9/26.9)</p> <p><b>【図形】</b>  ○方針に基づいて証明することに課題がある。  4 (1) 2つの辺の長さが等しいことを、三角形の合同を利用して証明する。  (24.4/32.4)</p> <p><b>【資料の活用】</b>  ○資料から必要な情報を適切に読み取ること課題がある。  5 (1) 横の長さが与えられた長方形が含まれる階級を書く。  (59.7/69.0)</p>

数学B	課題等がみられた設問
<p><b>【資料の活用】</b></p> <p>○資料の傾向を的確に捉え、事柄の特徴を数学的に説明することに課題がある。</p> <p>5(2) まとめ直したヒストグラムの特徴を基に、学級の生徒が美しいと思う長方形について新たにわかることを説明する。 (20.3/24.8)</p> <p>○事象を数学的に解釈することに課題がある。</p> <p>5(3) 図2のヒストグラムで最も度数の大きい階級に含まれることになるものを選ぶ。 (29.0/32.7)</p>	<p><b>【数と式】</b></p> <p>○問題場面における考察の対象を明確に捉えることに課題がある。</p> <p>6(1) 1辺に5個ずつ基石を並べて正三角形の形をつくったときの、基石全部の個数を求める。 (45.5/52.5)</p> <p>○数学的な結果を事象に即して解釈することに課題がある。</p> <p>6(2) 基石全部の個数を求める式 <math>3(n-1)</math> に対応する囲み方を選ぶ。 (51.1/56.6)</p> <p>○事象と式の対応を的確に捉え、事柄が成り立つ理由を説明することに課題がある。</p> <p>6(3) 基石全部の個数を、<math>3(n-2)+3</math> という式で求めることができる理由を説明する。 (16.9/24.1)</p>

### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%△	差
数学の勉強は好きですか	47.7	55.5 (51.4)	△	7.8
数学の勉強は大切だと思いますか	74.1	80.5 (75.4)	△	6.4
数学の授業の内容はよく分かりますか	63.5	70.5 (68.0)	△	7.0
数学ができるようになりたいと思いますか	86.7	90.8 (87.5)		4.1
数学の問題の解き方が分からない時は、諦めずにいろいろな方法を考えますか	61.5	67.3 (64.0)	△	5.8
数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	32.1	37.7 (32.2)	△	5.6
数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	60.1	69.6 (63.0)	△	9.5
数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	60.0	66.9 (62.5)	△	6.9
数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか	62.3	70.0 (64.8)	△	7.7
数学の授業で問題の解き方や考え方が分るようにノートに書いていますか	65.7	79.8 (73.1)	○	14.1
解答を言葉や式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか	40.9	44.9 (42.4)		4.0

- 学習状況調査の中で、11項目のうち9項目とほとんどの項目において、全国との差が5%以上と著しい差があり、課題があると考えられる。
  - 数学の問題の解き方が分からない時は、諦めずにいろいろな方法を考えますか (H24 58.7)
  - 数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか (H24 18.0)
  - 数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか (H24 58.3)
- 上記の項目は、昨年に比べ改善されたものの、全国と差が見受けられる。

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			泉佐野市	大阪府	全国
			数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方の	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率（%）	正答率（%）	正答率（%）
1 (1)	$5/8 \times 3/4$ を計算する	分数の乗法の計算ができる	小6 (1)イ					○		○			81.9	85.1	83.2	
1 (2)	$5 \times (4-7)$ を計算する	( ) を含む正の数と負の数の計算ができる	1 (1)ウ					○		○			83.2	86.7	87.5	
1 (3)	四則計算のうち、整数の範囲で閉じていない計算を選ぶ	数の集合と四則計算の可能性について理解している	1 (1)ア					○	○				71.7	74.4	75.8	
1 (4)	東京の時刻を基準にして、東京とカイロの時差を表す	正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結び付けて理解している	1 (1)ア、エ					○		○			59.0	61.0	64.8	
2 (1)	$2(5x+9y)-5(2x+3y)$ を計算する	整式の加法と減法の計算ができる	2 (1)ア					○		○			77.4	82.1	81.7	
2 (2)	縦 $a$ 、横 $b$ の長方形において、 $2(a+b)$ が表す量を選ぶ	与えられた文字式の意味を、具体的な事象の中で読み取ることができる	1 (2)エ					○		○			55.6	64.4	66.9	
2 (3)	$a$ m の重さが $b$ g の針金の 1 m の重さを、 $a$ 、 $b$ を用いた式で表す	数量の関係や法則などを文字式で表すことができる	2 (1)イ					○		○			30.6	31.9	32.3	
2 (4)	等式 $2x+3y=9$ を $y$ について解く際に用いられている等式の性質を選ぶ	等式をある文字について解く際に用いられている等式の性質を理解している	2 (1)ウ					○	○	○			66.6	71.1	74.0	
3 (1)	$3x+7=9$ を解く	簡単な一元一次方程式を解くことができる	1 (3)ウ					○		○			64.7	72.1	73.7	
3 (2)	$2x+y=6$ の解となる $x$ 、 $y$ の値の組を選ぶ	二元一次方程式の解の意味を理解している	2 (2)ア					○	○	○			71.0	75.6	77.5	
3 (3)	数量の関係を連立二元一次方程式で表す	具体的な事象における数量の関係を捉え、連立二元一次方程式をつくらることができる	2 (2)ウ					○		○			75.3	78.9	82.7	
4 (1)	長方形の2倍の拡大図をかく	与えられた図形の拡大図をかきことができる	小6 (1)ア					○		○			87.6	86.9	88.4	
4 (2)	角の二等分線の作図の根拠となる対称な図形を選ぶ	角の二等分線の作図の方法を、図形の対称性に着目して見直すことができる	1 (1)ア					○	○	○			42.8	45.9	48.9	
4 (3)	$\triangle ABC$ を、点 $C$ を回転の中心として時計回りに回転移動して $\triangle DEC$ にぴったり重なったとき、回転角の大きさを求める	回転移動の意味を理解している	1 (1)イ					○		○			50.7	54.2	56.0	
5 (1)	立体の辺を含む直線について、正しい記述を選ぶ	空間における2直線の位置関係を理解している	1 (2)ア					○	○	○			53.3	54.4	56.7	
5 (2)	与えられた見取図から、その立体の投影図を選ぶ	見取図、投影図から空間図形を読み取ることができる	1 (2)イ					○		○			82.1	82.3	85.0	
5 (3)	球と円柱の体積を比較し、正しいものを選ぶ	球の体積を、球がぴったり入る円柱の体積との関係から理解している	1 (2)ウ					○	○	○			44.1	44.4	47.1	
6 (1)	平行線の間の三角形について、その内角 $x$ 、 $y$ の和の値を選ぶ	1組の平行線に直線が交わってできる角の性質を理解している	2 (1)ア					○	○	○			75.3	77.4	78.8	
6 (2)	五角形のある頂点における外角の大きさを求める	多角形の外角の意味を理解している	2 (1)イ					○		○			50.7	53.2	55.4	
7 (1)	証明で用いられている三角形の合同条件を選ぶ	証明を読み、根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している	2 (2)ア					○	○	○			74.1	76.9	79.2	
7 (2)	長方形の対角線の長さが等しいことを、記号を用いて表す	図形の性質や条件を、記号を用いて表すことができる	2 (2)イ、ウ					○		○			62.3	65.3	68.5	
7 (3)	与えられた方法で作図された四角形が、いつでも平行四辺形になることの根拠となる事柄を選ぶ	平行四辺形になるための条件を理解している	2 (2)ウ					○	○	○			41.7	44.0	47.7	
8	証明で用いられている図が考察対象の図形の代表であることについての正しい記述を選ぶ	証明の必要性和意味を理解している	2 (2)イ、ウ					○	○	○			58.9	61.3	64.1	
9	$y$ が $x$ の関数である事象を選ぶ	関数の意味を理解している	1 (1)ア					○	○	○			17.8	14.2	13.8	
10 (1)	座標平面上の点の座標を求める	座標平面上にある点の位置を、2つの数の組で表すことができる	1 (1)ウ					○		○			75.2	76.9	78.9	
10 (2)	比例定数が3である比例の式を選ぶ	比例定数が $a$ である比例の式は $y=ax$ で表されることを理解している	1 (1)エ					○	○	○			60.3	63.9	64.7	
10 (3)	比例の表からグラフを選ぶ	比例の表とグラフの関係を理解している	1 (1)エ					○	○	○			51.1	52.6	52.5	
10 (4)	反比例 $y=6/x$ のグラフを完成させる	反比例の式から、グラフをかきことができる	1 (1)エ					○		○			70.5	70.1	71.0	
11 (1)	一次関数 $y=2x-1$ について、 $x$ の値が3のときの $y$ の値を求める	一次関数の式について、 $x$ の値に対応する $y$ の値を求めることができる	2 (1)イ					○		○			75.5	79.9	81.9	
11 (2)	一次関数の表から変化の割合を求める	一次関数の表から、変化の割合を求めることができる	2 (1)イ					○		○			36.2	39.1	42.4	
12	一次関数の事象を式で表す	具体的な事象から、 $x$ と $y$ の関係を $y=ax+b$ の式で表すことができる	2 (1)ア					○		○			49.6	50.4	54.3	
13	二元一次方程式 $y=3$ のグラフを選ぶ	二元一次方程式のグラフの特徴を理解している	2 (1)ウ					○	○	○			67.0	67.4	69.0	
14 (1)	生徒35人がハンドボール投げを行い、記録の平均値が21mだったことについて、必ずいえる記述を選ぶ	平均値の意味を理解している	1 (1)ア					○	○	○			74.1	76.1	77.4	
14 (2)	6月の日ごとの最高気温の分布を表したヒストグラムから、ある階級の相対度数を求める	ヒストグラムから相対度数を求めることができる	1 (1)ア					○		○			15.5	19.4	22.8	
15 (1)	1枚の種貨を多数回投げたときの表が出る相対度数の変化の様子について、正しい記述を選ぶ	確率の意味を理解している	2 (1)ア					○	○	○			26.4	28.5	33.1	
15 (2)	大小2つのさいころを同時に投げるとき、出る目が両方とも1になる確率を求める	簡単な場合について確率を求めることができる	2 (1)ア					○		○			49.6	54.4	53.8	

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			泉佐野市	大阪府	全国
			数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率（％）	正答率（％）	正答率（％）
1 (1)	15歳の優子さんの安静時心拍数が80のときの目標心拍数を求める	与えられた情報を言葉で表された式に基づいて処理することができる			2 (1) イ、エ			○		○		48.3	52.0	53.7		
1 (2)	45歳の優子さんのお父さんとお母さんの安静時心拍数の差が10のときの、二人の目標心拍数の差を求める	言葉で表された式の数学的な意味を考え、事象を式の意味に即して解釈することができる			2 (1) イ、エ			○		○		24.9	28.9	31.7		
1 (3)	安静時心拍数が年齢によらず一定であるとするときの目標心拍数の変わり方を選び、その理由を説明する	事象を式の意味に即して解釈し、その結果を数学的な表現を用いて説明することができる			2 (1) イ、エ			○		○		18.7	21.7	23.7		
2 (1)	2けたの自然数と、その数の十の位の数と一の位の数を入れかえた数の差が9の倍数になる説明を完成する	事柄が成り立つ理由を、示された方針に基づいて説明することができる	2 (1) イ、ウ					○		○		36.1	35.2	37.3		
2 (2)	2けたの自然数と、その数の十の位の数と一の位の数を入れかえた数との和について予想した事柄を表現する	発展的に考え、予想した事柄を説明することができる	2 (1) イ、ウ					○		○		33.8	35.2	38.0		
3 (1)	水を熱し始めてから10分間で上がった温度を求める	与えられた表から情報を適切に選択し、処理することができる			2 (1) イ、エ				○	○		62.1	66.3	72.4		
3 (2)	与えられた表やグラフを用いて、水温が80℃になるまでにかかる時間を求める方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる			2 (1) イ、エ			○		○		22.8	27.6	31.7		
3 (3)	水を熱した時間と水温と同じように考えて求められる事象を選ぶ	事象を理想化・単純化して、事柄を数学的に捉え、他の事象との関係を考えることができる			2 (1) イ、エ			○		○		24.9	25.7	26.9		
4 (1)	2つの辺の長さが等しいことを、三角形の合同を利用して証明する	方針に基づいて証明することができる	2 (2) ア、イ					○		○		24.4	32.1	32.4		
4 (2)	2つの辺の長さが等しいことを証明する際に、根拠として用いる平行四辺形になるための条件を選ぶ	証明の方針を立てることができる	2 (2) ア、イ					○		○		53.3	57.0	57.1		
5 (1)	横の長さが与えられた長方形が含まれる階級を書く	資料から必要な情報を適切に読み取ることができる			1 (1) イ				○	○		59.7	62.7	69.0		
5 (2)	まとめ直したヒストグラムの特徴を基に、学級の生徒が美しいと思う長方形について新たにわかることを説明する	資料の傾向を的確に捉え、事柄の特徴を数学的に説明することができる			1 (1) イ			○		○		20.3	20.6	24.8		
5 (3)	図2のヒストグラムで最も度数の大きい階級に含まれることになるものを選ぶ	事象を数学的に解釈することができる			1 (1) イ			○		○		29.0	31.4	32.7		
6 (1)	1辺に5個ずつ碁石を並べて正三角形の形をつくったときの、碁石全部の個数を求める	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる	1 (2) ア					○		○		45.5	49.6	52.5		
6 (2)	碁石全部の個数を求める式 $3(n-1)$ に対応する囲み方を選ぶ	数学的な結果を事象に即して解釈することができる	1 (2) ア					○		○		51.1	53.3	56.6		
6 (3)	碁石全部の個数を、 $3(n-2)+3$ という式で求めることができる理由を説明する	事象と式の対応を的確に捉え、事柄が成り立つ理由を説明することができる	1 (2) ア					○		○		16.9	21.2	24.1		

平成25年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校生徒質問紙

泉佐野市の子どもたちの意識調査を、質問に対して4択（47問）で選ぶものは、選択肢1、2と3、4はそれぞれ同じ傾向と捉える。（例えば、1. 当てはまる 2. どちらかといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない）

また、それ以外の質問（15問）は特徴的な事柄を取り出し、それらを全国・大阪府と比較している。

下記の表には全国と比較して5%以上差のあるものを列挙した。また、下線部に関しては10%以上の差があるものを示している。（\*泉佐野市の表中●は正答率と関係がある。）

なお、表中☆は昨年度の大阪府学力・学習状況調査の同様の質問項目と比較して、5%以上の差がある項目を示している。

設問内容種類別の全国等との比較で差が大きい特徴のある項目

設問内容種別	大阪府	泉佐野市 <泉佐野市回答率/全国回答率> (大阪府回答率)
【家庭生活の様子】	起床・就寝時刻ともに、全国と比べ遅い。 携帯電話やスマートフォンの所持率は、全国状況を大きく上回っている。 携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人との約束を守っていると回答した生徒の割合は全国状況を上回っている。	●毎日、同じ時刻に寝ている。<64.0/74.3> (71.4) ●☆難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦する。 <H24 54.1→H25 61.0><61.0/66.8> (64.2) ○自分には、よいところがあると思う。 <60.2/66.4> (60.2) ○☆就寝時刻が夜12時以降である。 <H24 29.3→H25 35.5><35.5/23.5> (34.8) ○家の人(兄弟姉妹除く)と普段、夕食を一緒に食べる。 <76.9/82.8> (78.7) ○携帯電話やスマートフォンを持っていない。 <16.8/35.3> (20.7) ○携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人との約束を守っている。 <57.0/47.6> (56.7) ○☆地域の行事に参加している。 <H24 24.0→H25 31.6><31.6/41.6> (32.0) ●地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある。 <46.0/51.8> (43.4) ☆ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。<H24 85.7→H25 91.1><91.1/93.7> (92.0) ☆普段、1日当たりテレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲームを含む)を全くしない。 <H24 34.3→H25 21.3><21.3/23.1> (21.7)
【家庭学習の様子】	通塾率は全国状況を上回っている。 授業の復習や宿題をする生徒の割合は全国状況を下回っている。 休日に家庭学習をしない生徒の割合が全国状況を大きく上回っている。 「読書が好きな生徒」や「読書の習慣が身につけている生徒」の割合が全国状況を下回っている。	○学習塾(家庭教師を含む)で勉強している。 <71.7/60.3> (69.1) ●土曜日や日曜日など学校が休みの日に、勉強(学習塾や家庭教師を含む)を全くしない。 <17.9/11.8> (21.3) ●☆家や図書館で全く読書をしていない。 <H24 43.0→H25 53.2><53.2/36.0> (48.5) ○学校図書館や地域の図書館へ全くまたはほとんど行かない。 <67.4/58.0> (67.6) ●家で学校の宿題をしている。<76.4/86.8> (81.1) ●☆家で学校の授業の復習をしている。 <H24 36.7→H25 42.5><42.5/48.6> (37.3)

		<p>●☆読書は好き。        &lt;H24 65.4→H25 54.1&gt;&lt;54.1/70.1&gt; (60.3)        ☆平日、学校の授業以外の勉強時間が1時間以下である。        (学習塾や家庭教師含む)        &lt;H24 23.3→H25 30.3&gt;&lt;30.3/31.3&gt; (33.4)</p>
<p>【学校での        学習の様子】</p>	<p>国語の授業で、自分の考えを話したり、書いたりしていると回答した生徒の割合は、全国の状況を大きく下回っている。        国語の授業で、意見がうまく伝わるように話の組み立てを工夫していると回答した生徒の割合は、全国の状況を大きく下回っている。        国語の授業で、自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけていると回答した生徒の割合は、全国の状況を大きく下回っている。        普段の授業で、グループで調べる活動、生徒の間で話し合う活動、自分の考えを発表する機会がよくあると回答した生徒の割合は、全国の状況を大きく下回っている。</p>	<p>●☆授業で、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思う。        &lt;H24 8.7→H25 14.7&gt; &lt;14.7/31.4&gt; (21.8)        ●☆授業で、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う。        &lt;H24 28.6→H25 55.4&gt;&lt;55.4/78.2&gt; (64.7)        ○授業で生徒の間で話し合う活動をよく行っていると思う。        &lt;H24 28.9→H25 38.4&gt;&lt;38.4/64.7&gt; (48.1)        ●国語の勉強は大切だと思う。&lt;82.7/88.4&gt; (84.4)        ●☆国語の授業の内容はよく分かる。        &lt;H24 71.4→H25 64.4&gt;&lt;64.4/71.9&gt; (69.2)        ○国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。 &lt;72.6/81.4&gt; (74.5)        ○国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている。        &lt;35.0/52.2&gt; (39.4)        ○国語の授業で、意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫している。        &lt;28.3/47.1&gt; (35.4)        ●☆国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いている。        &lt;H24 59.5→H25 45.6&gt;&lt;45.6/60.4&gt; (50.2)        ●☆国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいる。        &lt;H24 65.5→H25 54.0&gt;&lt;54.0/64.5&gt; (56.7)        ●数学の勉強は好き。 &lt;47.7/55.5&gt; (51.4)        ●数学の勉強は大切だと思う。 &lt;74.1/80.5&gt; (75.4)        ●数学の授業の内容はよく分かる。        &lt;63.5/70.5&gt; (68.0)        ●数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える。 &lt;61.5/67.3&gt; (64.0)        ○☆数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える。        &lt;H24 18.0→H25 32.1&gt;&lt;32.1/37.7&gt; (32.2)        ○数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。 &lt;60.1/69.6&gt; (63.0)        ●数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考える。 &lt;60.0/66.9&gt; (62.5)        ●数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしている。 &lt;62.3/70.0&gt; (64.8)        ○数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている。 &lt;65.7/79.8&gt; (73.1)</p>

## 平成25年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校質問紙

回答項目が3項目以上ある場合における割合については、肯定的・否定的な回答の2つの区分で判断して算出（「よく行った・どちらかといえば行った」を肯定的な回答ととらえた）した上で、肯定的な回答の割合を示した。

なお、昨年度との比較については「平成24年度大阪府学力・学習状況調査」との比較である。

学習規律について			
各校とも学習規律の維持が進み、落ち着いた状況で学習に取り組んでいるが、まだまだ課題がある。学力との関係が深いと考えられるため、引き続き指導の徹底が必要である。			
質問事項	泉佐野市	大阪府	全国
生徒は、熱意をもって勉強している	80.0	89.1	88.5
生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いている	80.0	86.2	92.7
生徒は、礼儀正しい	80.0	86.6	89.9
前年度までに、学習規律（私語をしない、聞き手に向かって話をするなど）の維持を徹底した	100.0	94.3	97.7
前年度までに、学校や地域で挨拶をするよう指導した	100.0	98.7	99.2

家庭学習について			
課題（宿題）を与え家庭学習を促している。具体的な指導、積極的な指導について課題があると考えられる。			
質問事項	泉佐野市	大阪府	全国
国語の指導として、前年度までに、家庭学習の課題（宿題）を与えた	100.0	92.3	89.6
国語の指導として、前年度までに、保護者に対して生徒の家庭学習を促すような働きかけを行った	60.0	78.1	72.0
数学の指導として、前年度までに、家庭学習の課題（宿題）を与えた	60.0	94.5	92.7
数学の指導として、前年度までに、保護者に対して生徒の家庭学習を促すような働きかけを行った	80.0	78.7	72.7
前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりする宿題を出した	60.0	62.4	59.3
前年度までに、家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えた	60.0	78.9	87.1

<b>学習環境について</b>			
朝の「学習タイム」として教科学習に取り組む学校が増加し、反復学習を中心に学習が進められている。放課後の補足的な学習サポートの充実には、まだ課題がある。「まなびんぐサポート」が各校で実施されており、今後の成果を期待したい。			
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府	全国
前年度に、週に1回以上、定期的に「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けた	40.0	62.8	81.8
前年度に、週に1回以上、放課後を利用した補足的な学習サポートを実施した	40.0	41.3	22.7

<b>学習状況調査の結果について</b>			
昨年度の大阪府学力・学習状況調査の分析結果を、学校全体で指導の改善に活用しているが、保護者や地域の人たちへの公表や説明及び学力向上に向けた取り組みに向けた働きかけに課題がある。			
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府	全国
平成24年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を利用し、具体的な教育指導の改善を行った	100.0	96.4	88.7
平成24年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用した	100.0	95.3	84.9
平成24年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果について、保護者や地域の人たちに公表や説明をした	60.0	90.2	68.6
平成24年度全国学力・学習状況調査、独自調査や学校評価の結果等を踏まえた学力向上の取組を保護者等に働きかけた	60.0	85.9	71.3

<b>指導改善について</b>			
基礎的な力を付けるための指導は定着してきているが、資料を使って発表できるような指導については課題がある。			
数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行うことに課題がある。			
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府	全国
前年度までに、授業の冒頭で目標（めあて・ねらい）を生徒に示す活動を計画的にとりいれた	100.0	80.2	92.6
前年度までに、生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をおこなった	100.0	83.2	91.8
前年度までに、生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めた	100.0	81.1	93.3
前年度までに、生徒に将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行った	80.0	94.1	94.5
前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などでおこなった	100.0	73.8	87.6

前年度までに、資料を使って発表ができるように指導を行った	60.0	54.4	76.8
前年度までに、生徒が自分で調べたことや考えたことをわかりやすく文章に書かせる指導を行った	100.0	71.7	85.7
前年度に数学の授業において、習熟度別の少人数指導を行った	80.0	77.7	38.4
国語の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行った	80.0	78.5	73.4
国語の指導として、前年度までに、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った	100.0	70.5	80.0
国語の指導として、前年度までに、様々な文章を読む習慣をつける授業を行った	100.0	88.8	84.2
数学の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行った	100.0	90.6	86.0
数学の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行った	60.0	56.2	57.2

<b>学校運営について</b>			
地域との連携、地域の人材の活用については進んでいるが、ホームページの更新などさらに「開かれた学校」としての取組を進めることが望まれる。			
<b>質 問 事 項</b>	<b>泉佐野市</b>	<b>大阪府</b>	<b>全国</b>
前年度までに、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行った	100.0	53.4	57.6
前年度までに、ボランティア等による授業サポート（補助）を行った	40.0	40.4	22.8
P T Aや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれる	100.0	90.6	94.7
学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者等が様々な活動に参加してくれる	100.0	78.9	65.6
学校の教育活動の情報について、月に1回以上の頻度でホームページを更新した	60.0	64.2	62.2
学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っている	100.0	89.2	84.4
教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしている	100.0	92.2	92.2